

## 熊本県内

# 博物館・資料館等団体利用情報

授業等で、ぜひ博物館、資料館等をご活用下さい。

- ※ 記載されている情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止等によって、変更になる場合があります。詳細は各館にお問い合わせください。

## 目 次

1	芦北町立星野富弘美術館（芦北町）	3
2	公益財団法人 阿蘇火山博物館（阿蘇市）	4
3	天草市立御所浦白亜紀資料館（天草市）	6
4	天草市立本渡歴史民俗資料館（天草市）	8
5	宇城市不知火美術館（宇城市）	9
6	熊本県環境センター（水俣市）	10
7	熊本県伝統工芸館（熊本市）	12
8	熊本県博物館ネットワークセンター（宇城市）	13
9	熊本県立装飾古墳館（山鹿市）	15
10	熊本県立美術館（熊本市）	17
11	公益財団法人 熊本国際民藝館（熊本市）	19
12	熊本市くまもと工芸会館（熊本市）	21
13	熊本市現代美術館（熊本市）	22
14	熊本市田原坂西南戦争資料館（熊本市）	23
15	熊本市塚原歴史民俗資料館（熊本市）	25
16	熊本博物館（熊本市）	26
17	くまもと文学・歴史館（熊本市）	28
18	五高記念館（熊本市）	29
19	合志市歴史資料館（合志市）	30
20	坂本善三美術館（小国町）	31
21	公益財団法人 島田美術館（熊本市）	33
22	新聞博物館（熊本市）	34
23	清和文楽館（山都町）	36
24	玉名市立歴史博物館ころもピア（玉名市）	38
25	つなぎ美術館（津奈木町）	39
26	東海大学松前重義記念館	40
27	肥後の里山ギャラリー（熊本市）	41
28	一般財団法人 松井文庫（八代市）	42
29	水俣病歴史考証館（水俣市）	43
30	御船町恐竜博物館（御船町）	45
31	八代市立博物館未来の森ミュージアム（八代市）	47
32	山江村歴史民俗資料館（山江村）	49
33	山鹿市立博物館（山鹿市）	50
34	湯前まんが美術館（湯前町）	51

\*本冊子は熊本県博物館ネットワークセンターが「教員のための博物館の日 in 山鹿」参加館及び熊本県博物館連絡協議会加盟館にアンケート調査をした結果を取りまとめたものです。

\*各館の掲載順は 50 音順です。

\*熊本県総合博物館ネットワーク・ポータルサイト (<https://kumamoto-museum.net/>) 内に「熊本県内博物館情報」があり、各館にリンクを貼っています。ご活用ください。

# 1 芦北町立星野富弘美術館

〒869-5563 葦北郡芦北町大字湯浦 1439-2

Tel&Fax 0966-86-1600

URL <http://hoshino-museum.com/>

開館時間 9:00~17:00

休館日 第2・第4月曜日（祝日の場合は翌日火曜日）、年末年始

\*燻蒸作業等による臨時休館があります。

## 1 館の特色

星野富弘の作品を紹介するとともに、星野富弘の生き方を通じて、教育及び文化に貢献することを目的としています。芦北町における「心の教育」の推進の一環として、地元小中学校と連携し、出前講座等を行っています。

## 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20人~100人

(2) 団体利用の内容

滞在時間に応じた作家紹介等

(3) 料金について

- ・観覧料金 一般 500円 小中学生 300円 幼児 無料
- ・団体料金（20人以上） 一般 400円 小中学生 260円
- ・減免措置 あり（町内小中学校のみ）

(4) 団体利用の申請方法

事前連絡及び打合せの後、FAXにより団体観覧申込書を提出ください

## 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

星野富弘の生き方や作品についての講義等

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

事前連絡及び打合せの後、講師派遣依頼文を提出ください

## 4 その他

## 2 公益財団法人 阿蘇火山博物館

〒866-0310 阿蘇市赤水 1930-1  
Tel 0967-34-2111 Fax 0967-34-2115  
URL <http://www.asomuse.jp/>

開館時間 9:00~17:00 (最終入館 16:30)

休館日 なし

### 1 館の特色

標高 1,150m の草千里ヶ浜に位置する博物館です。  
阿蘇火山の生い立ちの他、最新の火山情報などを展示しています。  
現在、体験、体感型を中心に展示の一部を刷新中。  
特に中岳火口のプロジェクションマッピングは必見です。  
平成 29 年末には新たにガイドセンターを設置、豊富な教育プログラムが魅力です。平成 31 年 3 月には 1 階にビジターセンターが開設しました。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 25人以上~300人以下まで

(2) 団体利用の内容

・展示見学  
※ミュージアムツアー  
※フィールドワーク(草千里、杵島岳、中岳 他)  
※防災プログラム ※印のものは別途料金がかかります。

(3) 料金について

・観覧料金 中学生以上 880円 小学生 440円  
・団体割引 (25人以上)

大人 790円 大学生 専門学生 740円 高校生 700円  
中学生 610円 小学生 350円

※ミュージアムツアー、フィールドワーク等  
については別途お問い合わせください。

・減免措置 あり

(4) 申請方法

先ずはお電話または e-mail でお問い合わせください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

阿蘇の概要、火山活動などについて 60~120 分程度の講義  
要望によってはカルデラ形成実験も可  
震災以降は未実施

(2) 料金について

- ・講師謝金 必要（応相談）
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

先ずはお電話または e-mail でお問い合わせください。

4 その他

教育旅行向けにミュージアムツアーやフィールドワーク、防災プログラムを実施しています。

熊本県内の学校様には特別料金にて、上記のプログラムをご提供いたしております。

お気軽にお問い合わせください。

### 3 天草市立御所浦白亜紀資料館

〒866-0313 天草市御所浦町御所浦 4310-5

Tel 0969-67-2325 Fax 0969-67-2359

URL <http://gcmuseum.ec-net.jp/>

開館時間 8:30~17:00(入館は16:30まで) \*

休館日 年末年始

#### 1 館の特色

新しい博物館「御所浦恐竜の島博物館」のオープンに向けた全面リニューアル工事のため、現在、近くに移転し展示規模を縮小しています。資料館には天草地域から発見された化石 80 点を常設展示しています。また、一年中化石採集体験が行えるほか、地元の小学校と連携し、海上タクシーで御所浦地域の地質的な見どころなどをまわりながら学ぶ小学校化石セミナー（5・6年生対象）を毎年行っています。

天草地域の自然活動拠点としての役割があるため、天草内外の小・中・高校に対して、地質・地形や自然災害に関する出前授業を積極的に行っています。

#### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 10人以上(10人以下の団体は要相談)

##### (2) 団体利用の内容

常設展の展示解説、化石採集場での化石採集体験、海上タクシーで地質的な見どころをまわる島一周クルージングの解説など。

##### (3) 料金について

・観覧料金 無料

##### (4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせをして、担当者と打合せ。その後、資料館のホームページから申請様式をダウンロードし、必要事項を記入して資料館へ提出ください。

#### 3 出前授業について

##### (1) 出前授業の内容

学校等へ出向いての講義を行います。基本プログラムは天草の地形や石の成り立ちに関する授業で、ワークショップ形式で実施します。ご希望に応じて、野外の地層観察指導も行います。ほかにも、自然災害に関することや、恐竜・アンモナイトなどの化石に関する授業を行うことができます。

##### (2) 料金について

・講師謝金 不要

・旅費 不要

※天草市・上天草市・苓北町以外の地域は旅費について相談させていただく場合があります。

(3) 申請方法

天草自然資源活用推進連絡会(天草市観光文化部恐竜の島博物館推進室)  
(Tel 0969-32-6778)に事前に問い合わせをして、担当者と打合せ。

4 その他

## 4 天草市立本渡歴史民俗資料館

〒863-0013 天草市今釜新町 3706  
Tel 0969-23-5353 Fax 0969-23-5353  
URL <http://rekimin.amakusa-web.jp/>

開館時間 8:30~17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその日後の最も近い休日でない日)、12月29日~1月3日

### 1 館の特色

天草市立本渡歴史民俗資料館

- ① 天草市立の多くの資料館のビジターセンター。
- ② 天草全島の歴史民俗に関する展示と紹介及びレファレンスを行う。
- ③ 学校教育にそった展示や資料貸し出しも行っている。
- ④ 教員のニーズに合わせた体験学習や出前講座の相談も受けている。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 10人 ~ 100人

(2) 団体利用の内容

小学校3年生の「昔の道具調べ」等展示資料の団体見学を受け入れている。

(3) 料金について

- ・観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

申請書が有るので、事前申請が必要。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

- ・市内の小中学校高校のみ開催。
- ・申し出が合った場合出前。
- ・申し出にそって、民具の利用実演や解説。

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

文書で申し込み

### 4 その他

授業計画のお手伝いや、授業計画に関するレファレンス、授業に合わせた調査研究のお手伝いなども行っています。



## 5 宇城市不知火美術館

〒869-0552 宇城市不知火町高良 2352  
Tel 0964-32-6222 Fax 0964-32-6213  
URL <https://www.museum-library-uki.jp/>

開館時間 9:00-18:00 (土曜日のみ 21 時まで開館)

休館日 年中無休 (展示入替日およびメンテナンス日に閉室します)

\* 併設の図書館は、9:00-21:00 で開館しています

### 1 館の特色

当館は、不知火町出身でブラジルへ移住した画家のマナブ間部、世界的な版画家として活躍している野田哲也など、宇城市ゆかりの作家の作品を中心に収蔵展示しています。2022 年より、愛称を「不知火美術館・図書館」と改称し、図書館と美術館が併設されている特色を生かしや展示やイベントを行っていきます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20 人~40 人

(2) 団体利用の内容

その時に開催している企画展示解説。

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人 300 円 大高生 200 円 中学生以下 無料
- ・団体料金 (20 人以上) 大人 240 円 大高生 160 円
- ・減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に問い合わせをして、担当者と打ち合わせをし、申請書を提出ください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 現在は行っていませんが、今後開催できるよう準備をしていきます。ご要望があればお伺いしたいです。

### 4 その他

## 6 熊本県環境センター

〒867-0055 水俣市明神町 55-1

Tel 0966-62-2000 Fax 0966-62-1212

URL <https://www.kankyo-kumamoto.jp/center/>

開館時間 9:00~17:00(入館は 16:30 まで)

休館日 月曜日(祝日、休日の場合はその翌日)、年末年始、その他臨時休館日

### 1 館の特色

環境問題について正しい理解と認識を深め、環境に優しい行動を推進していくための環境学習・環境情報提供の拠点として水俣市に設置されています。館内学習、出前講座・各種イベントを行っており、子どもから大人まで幅広く環境学習の機会を提供しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 利用する部屋等により人数制限があります。  
※入れ替わり等対応可能

#### (2) 団体利用の内容

「館内学習」では、指導員による講義を中心とした環境学習やものづくりをまじえた環境学習が可能です。また、「施設見学」では、自由に館内の展示を見学できるほか、指導員が説明を行う「施設案内」も可能です。

#### (3) 料金について

・観覧料金 無料(団体利用は予約が必要です。)

#### (4) 団体利用の申請方法

事前(1 か月程度前)に電話で問い合わせをして、担当者と打合せをお願いします。その後、センターのホームページからお申し込み(電子申請等)ください。

### 3 出前講座について

#### (1) 出前講座の内容

「動く環境教室」「エコロジスト・リーダー派遣」では、環境問題についての講義、ものづくりをまじえた環境学習、自然体験を通じた学習があり、楽しみながら環境について学ぶ機会を提供しています。また、環境教育指導者派遣も行っており、各分野の専門家や大学教授による講演会や学習会を行うことができます。

#### (2) 料金について

・講師謝金 不要  
・旅費 不要

### (3) 申請方法

事前(2か月程度前)に電話で問い合わせをして、担当者と打合せをお願いします。その後、センターのホームページからお申し込み(電子申請等)ください。

## 4 その他

- 出前講座は、県内どこでも出張し、講座を行っています。PTAの学年行事などでの利用ができます。
- 館内の情報プラザには、環境や暮らしに関する図書や雑誌が約1万1千冊、ビデオやDVD約600本を所蔵しており、貸し出しも行っていきます。
- 環境について、体験しながら学ぶことができる様々な展示があります。近年注目されている地球温暖化については、気候変動シミュレーション(11メートルの大型スクリーン)を使っでの学習や、円柱型のタッチスクリーンを使った地球温暖化体験をすることができます。

## 7 熊本県伝統工芸館

〒8600-0001 熊本市中央区千葉城町 3-35

Tel 096-324-4930 Fax 096-324-4942

URL <http://kumamoto-kougeikan.jp/>

開館時間 9:30~17:30 (貸展示室の展示は最終日のみ 16:30 まで)

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始

### 1 館の特色

熊本県で作られている工芸品を展示紹介。常設展示室では陶磁器 (小代焼・高田焼・天草陶磁器など) や肥後象がん、竹工品、郷土玩具 (おばけの金太・木葉猿など)、木工品などの伝統的工芸品を実際に手で触れて楽しむことができる。

### 2 団体利用について

- (1) 団体利用の利用人数 解説等を希望される場合は、20 人まで。  
(20人以上の団体の場合、いくつかのグループに分かれてもらいます。)

#### (2) 団体利用の内容

企画展示や常設展示の案内および解説

#### (3) 料金について (2階企画・常設展示室のみ有料)

- ・観覧料金 一般 210 円 大学生 130 円 高校生以下 無料
- ・団体割引 (20人以上) 一般 140 円 大学生 100 円
- ・減免措置 なし ※引率の先生は無料でご覧いただけます。

#### (4) 団体利用の申請方法

事前に電話確認をお願いします。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業の内容

熊本県の工芸品についてのお話。(実際に数点工芸品をお持ちします。)

#### (2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

#### (3) 申請方法

事前に電話にてお問い合わせください。

### 4 その他

- ・工房にてワークショップを開催。(館HP・催事案内等で告知。不定期・要参加費・要予約)
- ・毎年夏休み期間に熊本県伝統工芸協会が工芸体験教室を開催。ものづくりの楽しさを学ぶことができます。※令和4年度は開催いたしません。

## 8 熊本県博物館ネットワークセンター

〒869-0524 宇城市松橋町豊福 1695  
Tel 0964-34-3301 Fax 0964-34-3302  
URL <https://kumamoto-museum.net/kmnc/>

開館時間 9:00~17:00

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

### 1 館の特色

当センターでは、民俗、歴史、動物、植物、地学の5分野の資料の収集や保存を行うとともに、年に5回程度、所蔵している資料を用いてそれぞれの分野で企画展示を行っています。

例年行っている民俗分野の企画展示では、「昔の道具や暮らし」をテーマに開催しており、小学校の団体を対象に展示説明や体験活動を行っています。

また、「フィールドミュージアムへ飛び出そう!」という熊本の自然の魅力を感じとる自然観察会を県内各地で行っています。さらに、熊本の自然や文化について学ぶ各分野の講座も定期的に関講しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 50人程度まで

(2) 団体利用の内容

展示解説、体験活動など

(3) 料金について

・観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で依頼日や内容について相談のうえ、当センターのホームページより申請書類をダウンロードして、必要事項を御記入のうえ、申請書類を提出して下さい。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

本県に由来する収蔵資料を用いて行う授業の講師や、自然観察会の講師などの派遣を行っています。また、PTAの活動等を対象に、化石のレプリカ作り、葉脈標本などの移動体験教室を実施しています。

詳しくはホームページをご覧ください。

(2) 料金について

・講師謝金 不要  
・旅費 必要

### (3) 申請方法

事前に電話で依頼日や内容について相談のうえ、当センターのホームページより申請書類をダウンロードして、必要事項を御記入のうえ、申請書類を提出して下さい。

## 4 その他

企画展における展示解説、収蔵資料の閲覧・貸出、移動展示の開催、学校移動展示用パッケージの貸出、移動体験教室等、様々な活動を行っています。  
詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

## 9 熊本県立装飾古墳館

〒861-0561 山鹿市鹿央町岩原 3085

Tel 0968-36-2151 Fax 0968-36-2120

URL <https://www.kofunkan.pref.kumamoto.jp/>

開館時間 9:30~17:15 (入館は16:45まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

### 1 館の特色

本館は、古墳時代、中でも「装飾古墳」をメインテーマにした博物館です。熊本県には、全国で最も多くの装飾古墳が存在し、これらはすばらしい郷土の文化財でもあります。装飾古墳に描かれた絵や文様は、古代の人々の暮らしの様子や思い・願いを伝えてくれるとても貴重なものです。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 120人程度まで

(2) 団体利用の内容

- ・勾玉づくり、大珠づくり
- ・火おこし体験、たき火体験、組紐体験、ベンガラ作り体験
- ・館内見学、屋外見学、オリジナル映画鑑賞

(3) 料金について

観覧料金 大人 430円 大学生 260円 高校生以下 無料

団体料金(20人以上) 大人 300円 大学生 180円

減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

電話で事前に申し込みをお願いします。(原則利用の1か月前までに)

### 3 移動教室(出前授業)について

(1) 移動教室の内容

勾玉づくり、組紐づくり、火おこし体験、たき火体験

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 必要
- ・材料費 必要(使用する材料により金額が異なります。)

※内容や材料費は、「定期体験年間スケジュールリーフレット」、ホームページも併せてご確認ください。

(3) 申請方法

移動体験教室においては、事前に電話にて連絡後、申請書の提出をお願いします。

#### (4) 出前授業の内容

勾玉づくり、組紐づくり、火おこし体験（たき火体験）、ベンガラづくり、古代絵画

※事前にご相談ください。

#### 4 その他

- 古代の歴史学習（勾玉づくり、ベンガラ作り、火おこし体験）【社会】
- 古墳や出土品、貝塚など本物にふれること【社会】
- 熊本の歴史・文化としての装飾古墳【道德・社会・総合的な学習】
- イベントの時の高校生ボランティア【職業について】
- 古代と現代の比較から、古代への畏敬とともに現代への感謝など  
【総合的な学習】
- 装飾文様を使った絵画や作品鑑賞や制作【図工・美術】

※団体様向け、移動教室（出前授業）で取り扱う体験教室は、内容によって体験人数を定めていますので、早めにご相談ください。



## 10 熊本県立美術館

〒860-0008 熊本市中央区二の丸2

Tel 096-352-2111 Fax 096-326-1512

URL <https://www.pref.kumamoto.jp/site/museum/>

開館時間 9:30~17:15 (入館は16:45まで)

休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌平日が休館)、年末年始

\*収蔵庫の燻蒸作業や作品の展示替えにより臨時に休館することがあります。

### 1 館の特色

熊本県立美術館は、装飾古墳から西洋絵画まで、古今東西の美術を網羅する全国でもめずらしい総合美術館です。江戸時代に、肥後熊本の地を治めた細川家につたわる美術工芸品や歴史資料を紹介する細川コレクション展や、当館の収蔵品を紹介する美術館コレクション展、その他、多彩なジャンルの特別展を開催しています。さらに、装飾古墳室や熊本を代表する版画家・彫刻家である浜田知明の作品室は、いつでもどなた様も無料で観覧いただけます。また、教育普及活動では、展覧会の内容に合わせた小中学生むけのワークショップ「子ども美術館」(無料)や、大人向けのミュージアムセミナー(無料)を開催するなどイベントも充実しています。歴史や文化、熊本県の宝である美術館の収蔵作品に親しむ機会としてぜひ当館をご活用ください。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20人以上

(2) 団体利用の内容

#### 【利用可能な鑑賞プログラム】

①展覧会解説(スライドトーク又はギャラリートーク) ②小中学生むけ美術館あんない(スライドトーク) ③美術館と熊本地震(スライドトーク)

④鑑賞用ワークシート

その他、文化交流室の利用が可能です(当館のイベント開催時は使用できません)。利用については事前にお問い合わせください。

(3) 料金について

#### ・コレクション展観覧料

本館2階展示室 一般 280円 大学生 170円 高校生以下 無料

別棟展示室 一般 210円 大学生 130円 高校生以下 無料

本館2階展示室・別棟展示室共通券 一般 430円 大学生 260円

#### ・コレクション展団体料金(20人以上)

本館2階展示室 一般 200円 大学生 130円

別棟展示室 一般 160円 大学生 100円

本館2階展示室・別棟展示室共通券 一般 310円 大学生 200円

\*コレクション展の団体利用の場合、引率の先生方(県内外)無料です。

\*特別展については、展覧会毎に料金が異なりますのでお問い合わせください。

#### (4) 団体利用の申請方法

事前に電話で担当者と打合せ後、当館ホームページから申請様式をダウンロード、必要事項を記入のうえ、FAXかメールで申請書を提出していただきます。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業の内容

・年間8校程度で、当館の収蔵作品（浜田知明、マルク・シャガールの版画作品）を学校にもちこみ 1 日美術館を開催するスクールミュージアムを実施しています（4月開催校募集、6月末に開催校決定、10月～12月に実施）。

#### (2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

#### (3) 申請方法

・スクールミュージアムは、5月頃当館ホームページより申請書をダウンロードし、提出してください。6月末に開催校を決定いたします。

### 4 その他

# 11 公益財団法人 熊本国際民藝館

〒861-8006 熊本市北区龍田 1-5-2  
Tel 096-338-7504 Fax 096-274-2020  
URL <https://www.kumamoto-mingeikan.com/>

開館時間 10:00~16:00

休館日 月曜日（祝日の場合は翌火曜日）、年末年始、4月、8月、12月

## 1 館の特色

熊本国際民藝館は、昭和40年に初代館長外村吉之介によって設立された。現在九州唯一の民藝館です。当館はその名の通り、国内外の民藝品を蒐集しています。その活動は、「蒐集品の展示公開」を始め、「機織り体験」「肥後まり作り」「絵手紙教室」などの体験教室や、民藝の普及のための様々な活動を行っています。特に、毎年海の日に開催している「熊本少年民藝夏期学校」は、毎年多くの親子の参加者があります。

## 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 15人以上

(2) 団体利用の内容

1階展示場では、年3回企画展を行っています。この展示会では、民藝の思想に沿った様々な生活工芸品（陶磁器、織物、編組品、玩具類など）を、その都度テーマを設けて展示しています。また2階常設展示場では、当館開設者外村吉之介初代館長の蒐集品を中心に展示しています。さらに、日本民藝協会の機関紙である「民藝」や民藝に関する多くの著作本も閲覧できます。

なお、「民藝」についてよく知りたいという方や、「展示品」について知りたいという方には、その要望に合わせて説明をしています。

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人400円、学生300円 小・中学生 無料 障がい者 無料
- ・団体割引(15人以上)  
大人300円 学生240円

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話していただき、当館担当者と打ち合わせをしてください。

## 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

「民藝」や「民藝品」についての講演や、各学校での民藝品製作体験などは、ご相談いただければ、随時行うことができます。

(2) 料金について

- ・講師謝金 必要（謝金額は講師により違うので、事前打合せが必要）
- ・旅費 必要（ 実費 ）

(3) 申請方法

事前に電話で申し込み、打合せをお願いします。

4 その他

## 12 熊本市くまもと工芸会館

〒861-4115 熊本市南区川尻 1-3-58  
Tel 096-358-5711 Fax 096-358-6562  
URL <https://www.kumamoto-kougei.jp/>

開館時間 1階 9:00~17:00 2階・3階 9:00~21:00

休館日 月曜日（月曜が祝祭日の場合は翌日）、年末年始

### 1 館の特色

熊本市の工芸品を中心とした展示、販売を行い、日本各地の伝統工芸品の紹介のための展示会を行っております。また、日替わりで工芸品づくりの体験を行う事が出来ます。肥後こま、陶芸、ステンドグラス、パッチワークキルトなど様々な工芸品を作ることができます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 3人以上

(2) 団体利用の内容

館内の案内及び当会館のある川尻地区についての説明をご要望があれば行います。また、地元ボランティアの方がガイドとして川尻の町の案内を行うことも可能です。工芸品づくり体験を団体で希望の場合、人数によっては体験できない工芸品があります。何卒ご容赦ください。

(3) 料金について

・観覧料金 無料

### 3 出前授業について

(1) 出前授業

「肥後象がん」や「おばけの金太」など熊本の工芸品を題材として小中学生を対象に年に数回出張講座を募集しています。また、申し込みも随時受け付けておりますので、お気軽にお尋ねください。

### 4 その他

## 13 熊本市現代美術館

〒860-0845 熊本市中央区上通町 2-3  
Tel 096-278-7500 Fax 096-359-7892  
URL <https://www.camk.jp/>

開館時間 10:00~20:00 (展覧会入場は 19:30 まで)

休館日 火曜日(祝日の場合は翌平日休館)、年末年始

### 1 館の特色

中心市街地にありアクセスが良い。また、ホームギャラリー(美術図書館)、まちなか子育てひろばをはじめ無料スペースが充実し、名品から現代美術、体験型の作品まで幅広い内容の展覧会を楽しむことができます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 10人~100人

(2) 団体利用の内容

バックヤードをまわる探検ツアーや、学芸員による展覧会解説など

(3) 料金について

- ・観覧料金 企画展示室は観覧料が必要ですが、展示会の内容により変わります。  
(中学生以下は無料)
- ・団体料金 20名以上の場合割引制度があります。
- ・減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に館に電話をし、希望日や内容について相談し予約を行なってください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

学校等へ出向き、作品のレプリカやスライドを使ったレクチャーを実施

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

事前に館に電話いただき、希望日や内容について相談し予約をしてください。

## 14 熊本市田原坂西南戦争資料館

〒861-0163 熊本市北区植木町豊岡 858-1

Tel&Fax 096-272-4982

URL [https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c\\_id=5&id=16402](https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=16402)

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

### 1 館の特色

明治10年に起こった西南戦争最大の激戦地・田原坂近くに建つ資料館。平成27年に新築リニューアルを行い、展示を一新しました。西南戦争時の政府軍と薩摩軍の戦闘の様子を映像で再現し、音・光・振動で感じる体感展示コーナーなどを設置しています。また、西南戦争が設立の契機となった日本赤十字社や、政府軍・薩摩軍の復元衣装を着ることができ、夏休みに自由研究応援企画・展示「プロジェクトT」を行っています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 団体・個人に関らず利用できます。

(2) 団体利用の内容

- ・田原坂観光ガイドの会による館内及び館外ガイド（有料）
- ・資料館職員による館内ガイド（無料）

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人 300円、小中学生 100円  
※熊本市内の小・中学生は証明できるもの提示で無料
- ・団体料金（20人以上）大人 240円、小中学生 80円
- ・減免措置 あり  
\*学校行事の下見（2名まで）、公的機関（役所・学校）等は減免措置の対象となります。  
\*減免申請の窓口は熊本市文化財課(096-328-2740)になります。

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で日時、人数等の打ち合わせたうえ御来館ください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

- 田原坂西南戦争資料館を所管している熊本市文化財課の専門職員が対応します
- ・西南戦争に関すること（田原坂の戦い・熊本城籠城戦など）の授業・講義
  - ・熊本市内の遺跡発掘出土品を用いた歴史に関する授業・体験講座

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

### (3) 申請方法

熊本市出前講座を利用して文化財課へ電話で相談のうえ、申請書を提出ください  
(申請書様式は熊本市 web にて公開しています。)

## 4 その他

- ナイストライの受入を行っています。(入館者の状況等により、原課の熊本市文化財課植木分室での受入になる可能性があります)。
- 体験発掘(そのときの発掘調査地点・進捗状況等条件によります)
- 夏休み自由研究応援企画「プロジェクト T」にあわせて、ワークショップを開催しています(平成 30 年度: ポンポン船造り、平成 29 年度: モールス信号機造り、平成 28 年度: メダル造り)。



## 15 熊本市塚原歴史民俗資料館

〒861-4226 熊本市南区城南町塚原 1924

Tel 0964-28-5962 Fax 0964-28-0154

<https://tsukawara.kumamoto-city-museum.jp/>

開館時間 9:00～16:30

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

### 1 館の特色

塚原歴史民俗資料館は、考古・歴史・民俗の3分野の資料を展示する資料館です。収蔵資料も豊富で、歴史学習や郷土学習に最適です。近年は、体験学習にも力を入れており、勾玉づくり、編布、巴形銅器づくり、古代織り、火おこしなどの体験が出来ます。学校にも出前が出来ます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 30人～100人

(2) 団体利用の内容

- ・学芸員による展示解説や講話
- ・体験講座（プログラムは上記のとおり、いずれも2時間程度）

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人 200円 小中学生 100円（熊本市内の小中学生は無料）
- ・団体割引（30人以上）大人 160円 小中学生 80円
- ・減免措置 あり \*引率教師は申請いただければ無料

(4) 団体利用の申請方法

電話で問い合わせのうえ、館ホームページから申請書様式をダウンロードし、申請書を提出してください。（ファックス可）

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

学校等へ出向き、考古分野の講義、体験学習（勾玉・編布づくり）指導等

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

事前に電話で問い合わせのうえ、担当者と打ち合わせ。派遣依頼提出。

### 4 その他

年間を通して講座・教室を実施中。熊本市「市政だより」等に応募要項等掲載。

## 16 熊本博物館

〒860-0007 熊本市中心区古京町 3-2  
Tel 096-324-3500 Fax 096-351-4257  
URL <https://kumamoto-city-museum.jp/>

### 1 館の特色

人文系・自然系の資料を収蔵・展示する総合博物館で、プラネタリウムを併設しています。2018年12月のリニューアルオープン以降、新設された講堂や実験・工作室にて様々な講座や教室を開催中です。

熊本県博物館ネットワークセンター所蔵の生物関連資料も展示しています。学校との連携を深める目的で、館内学習支援活動プログラムも運用しています。

### 2 団体利用について

#### (1) 団体利用の利用人数

団体「利用人数」の規定はありません。

他の団体や個人の来館者数など、状況によっては来館予定日の受入が困難な場合もあるかと思えます。事前にご相談ください。

#### (2) 団体利用の内容

- ・常設展示物の観覧（アプリをダウンロードしてのモバイル端末による補助解説）、開催中の企画展・特別展（別途、観覧料が必要な展示会もあり）の観覧。
- ・プラネタリウムの観覧（別途、観覧料が必要）。最大定員：170名（※）。（※）感染症対策のため、収容定員を制限して運用中（2022年5月現在）
- ・小中学生向けの簡単な資料解説（館内学習支援活動）  
\*館内学習支援活動は、1題材 15分程度の授業形式で実施（全54題材）。

#### (3) 料金について

- ・常設展示観覧料金 大人 400円 高校・大学生 300円 中学生以下 200円  
※ 熊本市内の小中学生は入場料無料
- ・プラネタリウム観覧料金 大人 200円 高校・大学生 150円 中学生以下 100円
- ・団体料金（30人以上）  
常設展示観覧 大人 320円 高校・大学生 240円 中学生以下 160円  
プラネタリウム観覧 大人 160円 高校・大学生 120円 中学生以下 80円  
\*熊本市内の小中学生が、教育課程の一環として利用観覧する場合は無料
- ・減免措置 あり

#### (4) 団体利用の申請方法

まずは、事前に電話で問い合わせ、担当者と相談。その後、館のホームページから申請様式をダウンロードし、必要事項を記入。記載内容を確認し、FAXにて申請書をご提出ください。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業の内容

熊本市内の小中学生向けに「ゲストティーチャー派遣授業」を行っています。派遣授業プログラム集（約90題材：2020年度改訂版）を熊本市内全ての小中学校に配布済み。「熊本博物館HP」にも掲載しているので閲覧可能。

#### (2) 料金について

- ・講師謝金 公務派遣の場合は不要
- ・旅費 熊本市内は不要（熊本市外の場合は要相談）

#### (3) 申請方法

2(4) 団体利用申請方法と同様

### 4 その他

- 教職員向け夏季実技研修会
- 教職員研修会（自然観察会、展示資料解説等）
- 自由研究相談会
- 関連分野の「講座・講演会」 など

## 17 くまもと文学・歴史館

〒862-8612 熊本市中央区出水 2-5-1

Tel 096-384-5000 Fax 096-385-4214

URL [https://www2.library.pref.kumamoto.jp/?page\\_id=476](https://www2.library.pref.kumamoto.jp/?page_id=476)

開館時間 9:30~17:15

休館日 火曜日、毎月最終金曜日、年末年始、特別整理期間(年間14日以内)

### 1 館の特色

当館は「文学と歴史でたどるくまもとの記憶」をコンセプトとしています。夏目漱石や種田山頭火ら、熊本ゆかりの文学者の原稿・遺品などの文学資料に加え、江戸時代の熊本藩の検地帳や絵図、古文書など、熊本に伝わる貴重な「本物」の資料を展示しています。地域を知るための道しるべである文学と歴史を学ぶことで、地域の記憶に出会うことができます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用人数 60人程度まで

(2) 団体利用の内容

展示解説は1名様からでも承っております。ご希望の時間に合わせて、展示会の担当職員が展示解説を行います。

(3) 料金について

・観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

電話でご連絡いただき、日程や内容の調整をします。申請書等の提出は不要です。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

職員が学校等へ出向き、文学や歴史についての講義をします。

○テーマの例

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| ・熊本ゆかりの文学に関する講座 | ・熊本の歴史に関する講座 |
| ・夏目漱石講座         | ・ライトノベル講座    |
| ・漫画作品を読み解く講座    | ・俳句創作ワークショップ |
- など

(2) 料金について

- |       |              |
|-------|--------------|
| ・講師謝金 | 不要           |
| ・旅費   | 必要(ご相談に応じます) |

(3) 申請方法

電話でご連絡いただき、日程や内容の調整をします。申請書類等の提出は不要です。(年間スケジュール上、ご希望に沿えない場合がございます。ご了承ください。)

## 18 熊本大学五高記念館

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-40-1  
Tel 096-342-2050 Fax 096-342-2051  
URL <https://www.goko.kumamoto-u.ac.jp>

開館時間 10:00~16:00 (入館は 15:30)

休館日 火曜日、年始年末

※3月~11月の祝日は開館します。12月~2月の土日と重ならない祝日は休館

※熊本大学の行事の都合上、臨時に開館または休館する場合があります。

### 1 館の特色や教員へのアピールポイント

旧制第五高等学校の資料を展示する博物館で、1889(明治22)年に建てられた建物は重要文化財です。

平成28年熊本地震により被災し、国による災害復旧及び補強工事が行われ、復旧が完了したばかりのため、館蔵の歴史的資料の展示は進行中です。

現在は建物を中心にご見学いただいています。

### 2 団体利用について

#### (1) 団体利用の利用人数

人数制限はありませんが、あまりにも多い人数は対応が出来ない場合もあります。

#### (2) 団体利用の内容

ご依頼の内容に応じて対応をしますので、事前にご相談ください。

#### (3) 料金について

##### ・観覧料金

無料

##### ・団体料金

無料

#### (4) 団体利用の申請方法

電話またはメールでお問い合わせください。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業

実施していません。

### 4 その他、学校の授業や教育活動に有効な活動があればお答えください。

館長及び客員教授等による文化講座「漱石の家 小説の家 熊本の家」「小泉八雲と医者」(日本語版・英語版)「夏目漱石と熊本の引っ越し」の他、「五高誕生」「第三代校長 嘉納治五郎」「五高の建物」「五高最後の外国人教師」が、熊本大学公式YouTubeで公開中です。

## 19 合志市歴史資料館

〒861-1116 合志市福原 2922 合志市総合センター「ヴィーブル」

Tel 096-248-5555 Fax 096-248-5450

URL [http://www.city.koshi.lg.jp/intro/pub/detail.aspx?c\\_id=12&redi=0N&id=43](http://www.city.koshi.lg.jp/intro/pub/detail.aspx?c_id=12&redi=0N&id=43)

開館時間 9:00～16:30

休館日 月曜日(祝日の場合は最も近い休日でない日)、月末、年末年始

### 1 館の特色

- ・合志市の歴史資料を常設
- ・地元で利用していた農具を多数展示
- ・昭和の部屋では「昔の道具」を展示

### 2 団体利用について

- (1) 団体利用の利用人数 何名でもご利用可能です。  
※あまりにも多い人数は、対応困難となる場合があります。

(2) 団体利用の内容

御依頼の内容に応じて、対応をします。事前に内容について御相談下さい。

(3) 料金について

- ・観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせをして担当者と打ち合わせ。  
その後申請書を提出してください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

学校へ行き 校区の歴史や地域の行事等について講話を行います。

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

事前に電話で問い合わせをして、担当者と打合せをしてください。

### 4 その他

古代の土器作り、昔の暮らし体験、伝承遊び、勾玉づくりなどを行う「子ども歴史・科学体験教室」を毎月実施しています。(各学校へ募集要項を配布)。

## 20 坂本善三美術館

〒869-2502 阿蘇郡小国町黒淵 2877  
Tel 0967-46-5732 Fax 0967-46-2647  
<http://www.sakamotozenzo.com/>

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日 (休日にあたる場合は翌日休館)、年末年始

\*その他、展示替えの際には休館となりますので、お問合せください。

### 1 館の特色

小中学校の鑑賞体験教室を長年実施しているので、どの学年でも対応できる用意があります。時間も要望に応じて対応できます。近年では、道徳の郷土資料「くまもの心」のなかで坂本善三が紹介されていることもあり、道徳との関連で鑑賞に来館するケースや学芸員が話をしたりするケースも増えてきています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 1人~35人

(2) 団体利用の内容

その時に開催している展覧会の鑑賞教室。  
時間や学年に応じた制作体験 (石畳フロッタージュ、葉っぱでスタンプ、学芸員体験など)。  
道徳郷土資料「熊本の心」掲載の「グレーの画家への道」に即した坂本善三についての話。

(3) 料金について

- ・観覧料金 一般 500円 大学生・高校生 400円 小中学生 200円
- ・団体料金 (20人以上)  
一般 400円 大学生・高校生 320円 小中学生 150円
- ・減免措置 あり (ただし町内のみ)

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせをして、担当者と打合せ

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

学校へ行き、坂本善三についての話をします  
学校へ作品を持って行き (1~2点) 作品、および坂本善三の話をします。

(2) 料金について

- ・講師謝金 不必要
- ・旅費 (要相談)

### (3) 申請方法

事前に電話で問い合わせをして、担当者と打合せ。

### 4 その他

当館での鑑賞教室は、美術や坂本善三についての理解を深めることが目的ではなく、子どもたちが自分の心の動きに自分で目を向けることを目指しています。子どもたちが鑑賞の場で口にする言葉には、その子の心の奥で育っているものを垣間見ることができるので、その姿をぜひ先生方にも見ていただきたいと思います。



## 21 公益財団法人 島田美術館

〒860-0073 熊本市西区島崎 4-5-28  
Tel 096-352-4597 Fax 096-324-8749  
<http://www.shimada-museum.net/index.php>

開館時間 10:00～17:00(入場は16:30まで)

休館日 火曜日・第2第4水曜日(但し祝祭日の場合は開館)、年末年始

※展示替え、館の都合により休館することもあります。

### 1 館の特色

当館は、熊本の武人文化に関する歴史資料や古美術品を収蔵しており、特にこの地で晩年を過ごし没した宮本武蔵(みやもとむさし)ゆかりの武具・遺品、書画などを展示する常設展示があります。年数回、企画展も開催。併設のギャラリーでは、震災後移築した商家の店構えを公開保存し、現代作家の多様な美術・工芸を紹介する場としても活用しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 5人以上

(2) 団体利用の内容

その時に開催している企画展示解説や体験活動(兜着用体験)

(3) 料金について

・観覧料金 一般 700円 大学・高校生 400円 小中学生 200円

\*保護者同伴の小中学生は無料

・団体料金(20人以上)

一般 600円 大学・高校生 300円 小中学生 100円

・減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話にて、必要事項をご連絡ください(団体名、日時、人数、説明の要・不要等)

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 行っていません。

### 4 その他

## 22 新聞博物館

〒860-8506 熊本市中央区世安町 172 熊本日日新聞社 2 号館 5 階

Tel 096-361-3071 Fax 096-363-7854

URL <https://museum.kumanichi.com/>

開館時間 10:00~16:30

休館日 日曜・祝日、年末年始

### 1 館の特色

活版印刷時代の機械類（特に活字鋳造機は先日「機械遺産」に認定）、さらにそれ以前のグーテンベルク印刷機などを展示しています。ほかに近代以降の熊本出身のジャーナリストたちを紹介しています。熊本の言論人がわが国の近代史にどう影響を与えたのかが学べます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 2人~35人

(2) 団体利用の内容

常設展示室の案内。活版時代の新聞がどう作られたていたかを知る機会になります。ほかに年4~5回開いている企画展示も開設できます。

希望があれば熊日社内（編集局や印刷局）の見学にも対応できます。

(3) 料金について

・観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で申し込み、詳細を打合せてください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

館としては実施していませんが、熊日編集局のNIEセンターでは出前授業を行っています。現役記者や記者OBが新聞の読み方、楽しみ方、制作過程などを伝えています。

(2) 料金について

・講師謝金 不要

・旅費 不要

(3) 申請方法

NIEセンター（☎096-361-3304）まで、電話で申し込みをお願いします。

#### 4 その他

熊日社内見学。見学者室で「熊日のできるまで」のビデオを鑑賞後、熊日の編集局や夕刊印刷の様子を見学できます。（原則 13 時開始）

また、子どもたち向けに「活字ひろい体験」やグーテンベルク印刷機による「印刷体験」もできます。（要予約 13 時開始以外は要相談）

※現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見学を中止しています。

再開は現在未定ですので、電話で確認をお願いします。

## 23 清和文楽館

〒861-3811 上益城郡山都町大平 152  
Tel 0967-82-3001 Fax 0967-82-3002  
URL <http://seiwabunraku.hinokuni-net.jp/>

開館時間 9:00～16:30

休館日 火曜日（祝祭日は開館）、メンテナンスを行う日

### 1 館の特色

熊本県重要無形文化財の清和文楽は、江戸時代嘉永年間から地元の農家の方々の手によって伝承される熊本県唯一の人形浄瑠璃芝居です。清和文楽館は平成4年に開館し、年間200回程の公演を行っています。太夫、三味線、人形の三業一体の舞台が楽しめます。地元小学校や中学校への総合学習や部活なども行い小学生や中学生にも楽しんでいただいています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 10人～200人

(2) 団体利用の内容

①展示見学（30分）（展示棟で人形等の展示と劇場で紹介映像をご覧ください。）  
②ミニ公演（30分）10名様以上のご予約で清和文楽のダイジェストシーンの公演と人形解説、浄瑠璃解説、展示見学（30分）をご覧ください。  
③本公演（60分）、30名様以上のご予約で清和文楽公演と人形解説、展示見学（30分）をご覧ください。  
※ご希望でバックヤードツアー、人形体験もできます。

(3) 料金について

・観覧料金

清和文楽公演（展示見学料含）

高校生以上 1,700円 中学生 1,000円 小学生 800円

清和文楽ミニ公演鑑賞料（展示見学料含）

高校生以上 1,600円 中学生 900円 小学生 700円

展示見学料 高校生以上 510円 小中学生 260円

・団体利用料金（学校行事の特別料金）

公演 800円 ミニ公演 600円 見学 250円

(4) 団体利用の申請方法

二週間前までに清和文楽館まで電話でお申込み下さい。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業の内容

『清和文楽学校出前公演』を行っています。

- ① 公演「傾城阿波の鳴門」60分
  - ② ミニ公演「雪おんな」「傾城阿波の鳴門」「日高川入相花王」のうち一外題30分
  - ③ 浄瑠璃教室 太夫・三味線・人形遣いなどが実演を交えて解説30～60分
- ※その他ご要望がありましたらお知らせください。

#### (2) 料金について

- ・講師謝金 公演 150,000円、ミニ公演 100,000円、浄瑠璃教室 50,000円
- ・旅費 必要

#### (3) 申請方法

出前授業のご希望がありましたらできるだけ早めに清和文楽館にお電話下さい。文楽館での公演や出張公演等がある日はうかがえませんので日程調整を早めをお願いします。

### 4 その他

- ・山都町では、通潤橋や清和高原天文台等近隣にも見どころがあります。
- ・清和文楽は道徳の副読本にも取り上げられており、三味線も音楽の副読本に取り上げられていますので、学習とあわせて是非ご活用下さい。

## 24 玉名市立歴史博物館ころろピア

〒865-0016 玉名市岩崎 117

Tel 0968-74-3989 Fax 0968-74-3986

URL <https://www.city.tamana.lg.jp/q/list/455.html>

開館時間 9:00~17:00(入館時間は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日(日曜日のときを除く)  
年末年始

### 1 館の特色

「河とともに発展した玉名」をテーマに、菊池川の河口港として栄えてきた、玉名の歴史を紹介しています。古墳時代には石棺が近畿地方まで運ばれたほか、朝鮮半島由来の武器や装身具が多く出土しています。その後中世には海外とも盛んに交易が行われていました。江戸時代には熊本藩最大の米の搬出港となり、大坂堂島へと運ばれて米価の基準となっていました。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20人以上 学校での利用は少人数でも対応

(2) 団体利用の内容

- ・常設展、開催中の企画展、催しものの解説
- ・希望があれば、ブンブンコマづくり等の体験活動もできます。

(3) 料金について

- ・観覧料金 一般 300円 大学生 200円 高校生以下 無料
- ・団体料金(20人以上) 一般 210円 大学生 140円
- ・減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で日時・見学内容について相談のうえ、依頼文を提出してください。書式はHPからダウンロードできます。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

玉名の歴史、文化や人物などについてのお話。内容をご相談ください。

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

(3) 申請方法

事前に日時や内容について相談のうえ、派遣依頼を提出してください。

## 25 つなぎ美術館

〒869-5603 葦北郡津奈木町岩城 494

Tel 0966-61-2222 Fax 0966-61-2223

URL <http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/>

開館時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）、12/29～1/3 \*臨時休館する場合があります。

### 1 館の特色

約450点の収蔵品を活用した収蔵品展のほか、企画展や住民参画によるアートプロジェクトを実施しており、地域を巻き込んだ活動は全国的に注目されています。美術館裏の展望所までは併設のモノレールをご利用いただけます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20名以上で団体割引が適用されます。

(2) 料金について

- ・観覧料金は展覧会や利用施設によって変わりますので詳細は電話でお尋ねください。
- ・水俣・芦北地域の学校による展覧会の観覧は事前申請により観覧料は無料になります。電話にて申請書をお取り寄せください。

(3) 申請方法

事前に電話で打ち合わせのうえ、申請書を提出してください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

当館が主催するレジデンスプログラムの一環として町内中学校への出前授業のみ行っています。他は、アートプロジェクトと地域のかかわりについて主に大学や市民講座等で講義を行っています。

(2) 料金について

- ・講師謝金 町内は原則不要
- ・旅費 町内は原則不要

\*町外は旅費が必要ですが、講師謝金については内容によるのでご相談ください。

(3) 申請方法

事前に電話で当館職員と打ち合わせを行ってください。

### 4 その他

- ・当館での鑑賞授業や出張によるキャリアガイダンス講演なども行っておりますが学芸員が1名しかおりませんのでご相談は早めをお願いいたします。
- ・展覧会・イベントの情報はホームページ等をご覧ください。

## 26 東海大学松前重義記念館

〒861-3106 上益城郡嘉島町大字上島字蔵園 2571-1-3

Tel : 096-237-1151 Fax:096-237-1079

URL:https://www.u-tokai.ac.jp

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30)

休館日 月曜日、祝日、隔週土曜、年始年末

### 1 館の特色や教員へのアピールポイント

東海大学創立者で、科学者、教育者、政治家、国際交流と多方面で活躍した松前重義(1901~1991年)の思想、業績を紹介しています。2階の展示ホールには、少年時代からの歩みを綴った写真やパネル、ゆかりの品が展示されています。記念館隣の生家は明治10年(1887年)の西南の役直後に建てられた細川藩武家屋敷づくりの準文化財的建物を見学することもできます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 40人程度まで

(2) 団体利用の内容

- ・2階の展示ホールの見学
- ・細川藩武家屋敷づくりの生家見学
- ・松前重義に関連するビデオ鑑賞

(3) 料金について

・観覧料金

無料

・団体料金

無料

・減免措置

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話でお問い合わせください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

いまのところ行っていません。

### 4 その他、学校の授業や教育活動に有効な活動があればお答えください。

例年、夏休みの期間中、主に嘉島町の小学生を対象とした「昆虫採集と標本の作り方教室」「小舟に乗って矢形川で遊ぼう」を実施しています。2020年と2021年はコロナのため中止。

1階の柔道場では主に小中学生を対象に「松前柔道塾」を週4回、開催しています。



## 27 肥後の里山ギャラリー

〒860-8615 熊本市中央区練兵町1 肥後銀行本店ビル1階

Tel 096-326-7800 Fax 096-326-7755

URL <http://www.mizutomidori.jp/gallery/index.html>

開館時間 9:30~16:30

休館日 日曜日、祝日、12月31日~翌年1月3日

### 1 館の特色

当館は、肥後銀行のメセナ活動の一環として、熊本にゆかりのある美術品や工芸品、歴史資料などの公開を通じ地域の文化に親しんでいただくことを目的に発足した無料の文化施設です。現在展覧会を年5回開催していますが、すべて熊本に特化したテーマを扱っていますので、これまでも学校の地域学習の場として活用していただいています。また、熊本の豊かな自然環境や文化財を学習出来るコンテンツとして、環境啓発DVD等を高精細画像でお楽しみいただけるデジタルミュージアムを設置しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 2人~60人

(2) 団体利用の内容

- 学芸員養成課程受講者施設見学受入れ
- 企画展覧会ワークショップ(学芸員と対話形式の展示解説)
- 当館のデジタルミュージアム視聴による環境学習・地域学習活動  
(上映プログラム:「環境啓発DVD水はみんなの命」、「いつでも領内名勝図巻」、「熊本県の文化財」)

(3) 料金について

- 観覧料金 無料

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせください。担当者が、当日の人数やスケジュール、学習の目的などに併せてご案内します。団体利用に際しての申請書は原則不要です。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 行っていません

### 4 その他

展覧会の内容によっては、鑑賞活動のお手伝いなども致します。

## 28 一般財団法人 松井文庫

〒866-0865 熊本県八代市北の丸町 3-15

Tel 0965-33-0171

URL <http://www.kinasse-yatsushiro.jp/spots/detail/85>

開館時間 9:00~17:00 (ただし入園は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、お盆、年末年始

### 1 館の特色

江戸時代の回遊式庭園並びに、武家コレクションから本物のお宝を見ることができます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 30人~

(2) 団体利用の内容

特記なし

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人500円 小中学生250円
- ・団体料金(30人以上) 大人450円 小中学生225円

(4) 団体利用の申請方法

電話で受付を行います。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 行っていません。

### 4 その他

## 29 水俣病歴史考証館

〒867-0034 水俣市袋 34

Tel 0966-63-5800 Fax 0966-63-5808

URL <http://www.minamatadiseasemuseum-jp.net/>

開館時間 9:00~17:00

休館日 土曜日、年末年始

### 1 館の特色

1974年に患者支援の拠点として作られた水俣病センター相思社は、患者たちための授産施設として、きのこ工場を運営していました。1988年、その建物を利用して展示館としたのが当館です。豊富な実物展示をとおして、被害者の視点で水俣病事件を伝えています。また、かつての水俣病激発地域に立地しており、地域全体で水俣病を学ぶことができます。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 約60人まで

(2) 団体利用の内容

通常の館内説明に加え、まち案内（後述）、資料の閲覧、DVD鑑賞、集会棟を利用した職員や患者の講話、昼食休憩にも使用可です。

おおよそ30名以上の団体様は、集会室での職員講話と館内見学交互に行うことで対応できます。

(3) 料金について

- ・観覧料金 大人 550円 高校生 440円 小中学生 330円  
\*水俣市・芦北町・津奈木町・出水市・御所浦島・獅子島の方は入館無料です。
- ・団体料金（20人以上）大人 440円 高校生 330円 小中学生 220円
- ・減免措置 なし

(4) 団体利用の申請方法

様式はございません。

お電話かメールでお申込みのうえ、当館スタッフとご相談ください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

学校・教育事務所等に出向き、水俣病事件についての講話をいたします。水俣病患者の方をお連れし体験的な講話をすることもできます。

(2) 料金について

- ・講師謝金 必要（ご相談ください）
- ・旅費 必要

### (3) 申請方法

様式はございません。

お電話かメールでお申込みのうえ、当館スタッフとご相談ください。

## 4 その他

・水俣案内（水俣病関連地めぐり）を行っています。（有料）

不知火海眺望、市街地周遊、百間排水口・水銀ヘッド埋立地（慰霊碑）・漁村（茂道・湯堂・坪谷）めぐりなどを行い、水俣病歴史考証館もご案内します。お電話かメールでお申し込みの上、当館スタッフとご相談ください。

## 30 御船町恐竜博物館

〒861-3207 上益城郡御船町大字御船 995-6

Tel 096-282-4051 Fax 096-282-4157

URL <http://mifunemuseum.jp>

開館時間 9:00~17:00 (入場は 16:30 まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始

\*ゴールデンウィークや夏休み、特別展開催時などは月曜日も開館することがあります。詳しくはトップページの休館日情報をご確認下さい。

### 1 館の特色

恐竜の全身骨格が19体並んでいる大迫力の「恐竜進化大行進」のほか、御船町を中心とした熊本県産の化石展示やアンモナイトや三葉虫を含む地球の歴史に関する展示などがあります。博物館のバックヤードは常に解放されており、実際に岩石から化石をクリーニングしているところを見学できます。また教育普及専任の学芸員がおり、様々な学習/体験プログラムを開発しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 3人~200人程度

(2) 団体利用の内容

※詳細は [ 当館HP > 学習 > 教育機関・各種団体の方 ] をご覧ください。

#### 【体験プログラム】

地球科学に関連したさまざまなものづくり体験をご用意しています。各体験ごとに材料費(¥100~¥200)が必要です。

#### 【学習プログラム】

地質や化石を教材としたさまざまな学習プログラムをご用意しています。プログラムによっては材料費が必要になる場合があります。

#### 【野外活動】

化石発掘体験や地層見学ができます。

(3) 料金について

・常設展示観覧料金 大人 500円 高校・大学生 300円 小中学生 200円

\*特別展示観覧には別料金が必要です。

・常設展示団体料金(20人以上)

大人 450円 高校・大学生 250円 小中学生 150円

\*社会科見学や授業等で来館される学校様は人数に関わらず小中学生 100円/人です。

・減免措置 あり

#### (4) 団体利用の申請方法

- ①まずはお電話にて「来館日時・学年・人数・体験の希望有無」をお知らせください。体験内容については教育普及担当の学芸員と相談しながら決めて頂くことができます。ご提出頂く書類や駐車場等のご案内をいたします。
  - ②当館 HP より各種申請書類をダウンロードいただき、来館される1週間前までにご提出ください。
- \* 料金のお支払いは、来館当日受付カウンターにて承っております。領収書をご希望の方は事前にその旨お知らせください。

### 3 出前授業について

#### (1) 出前授業の内容。

- ・当館所蔵の標本を用いた化石や古生物に関する講義（触れる化石、スライド等ご用意できます。）
- ・各種体験プログラムや学習プログラム（出前授業に対応していない学習プログラムもあります。詳細はお問い合わせください。）
- ・（2018年秋～）アメリカモンタナ州と熊本県の自然や発掘方法等を比較しながら学べる学習プログラム（「地質（火山）」「古生物」「天文」より選択）

#### (2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 必要

※御船町内は旅費不要。それ以外は¥37/km です（2021/5/20 現在）。

#### (3) 申請方法

- ①まずはお電話にて「希望日時・学年・人数・希望内容」をお知らせください。教育普及担当の学芸員と打ち合わせを行います。具体的な内容がお決まりでない場合でも、相談しながら決めて頂くことができます。
  - ②当館 HP より各種申請書類をダウンロードいただき、出前授業の1週間前までにご提出ください。
- \* 内容により材料費や旅費（御船町以外の場合）がかかる場合があります。お支払いは出前授業の当日にお願いします。その場で領収書を発行いたします。

### 4 その他

- ・オンラインでの授業・体験教室・講演の実績があります。
- ・各種ご相談を承ります。お気軽にお電話ください。

## 31 八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 八代市西松江城町 12-35

Tel 0965-34-5555 Fax 0965-33-9200

URL <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/index.jsp>

開館時間 9:00~17:00 (ただし入館は 16:30 まで)

休館日 月曜日(祝日の場合翌日)、年末年始、その他臨時休館あり

(お問い合わせください。)

### 1 館の特色

八代城や妙見祭の精巧な模型、八代城主を務めた松井家に伝わる江戸時代の絵画やお嫁入り道具、八代焼(高田焼)や肥後罈、古文書、昔の道具、八代の遺跡から出土した土器など、古代から現代にいたる八代の歴史と文化を豊富な実物資料や模型を通じて学ぶことができます。

可能な範囲でご希望にできるだけ対応しますので、まずはご相談ください。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 1人以上~無制限

(2) 団体利用の内容

- 博物館常設展示・特別展示の展示解説
- 博物館所蔵品を使用したテーマ解説
- 学校での授業に対する博物館所蔵品(主に民具など貸し出し可能なもの)の貸し出し

(3) 料金について

- 観覧料金 大人 310円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料  
※特別展開催時はその都度定めます
- 団体料金(20名以上) 大人 240円 高校・大学生 160円
- 減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせをしていただき、担当者と打合せの後、館のホームページから団体観覧申込書をダウンロードし、必要事項を記入。申請書を提出してください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

八代の文化や歴史に関する講義等(例:妙見祭や八代城の歴史など。内容は可能な範囲でご希望に対応します。)

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 不要

### (3) 申請方法

事前に電話で問い合わせをしていただき、担当者と打合せの後、任意の書式にて、依頼文書を提出してください。

## 4 その他

・博物館ホームページの「学校の先生方へ」ページにて、各種お申込方法についてご案内しています。

<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/guidance/school.html>

・博物館ホームページにて、収蔵品の検索ができます。

<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/search/index.html>

・博物館ホームページにて、「昔の道具」や「米作りの道具」について授業に役立つ学習シートを掲載しています。

[http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/event/per\\_ex1/13.html](http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/event/per_ex1/13.html)

[http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/event/per\\_ex1/14.html](http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/event/per_ex1/14.html)

・博物館ホームページにて、子どもたちが自宅にしながら楽しむ学べるメニューをあつめた「おうちミュージアム」ページを新設しました。

<http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/education/ouchi-museum.html>



## 32 山江村歴史民俗資料館

〒868-0092 熊本県球磨郡山江村大字山田甲 1 3 6 0

Tel 0966-23-3604 Fax 0966-24-6681

URL <https://www.vill.yamae.lg.jp/index.php>

開館時間 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日 月曜日、祝日 (ただし企画展開催期間中は開館)、年末年始

### 1 館の特色

企画展示は山江村に関連する内容で定期的を開催しています。

常設展示では山江村の歴史や昔の道具などを実物や写真解説パネルにて展示。また九州高速道路の開発に伴う発掘調査で出土した土器などの遺物も展示しています。

また一番のメインは「相良藩と一向宗禁制」のコーナーになります。室町時代から明治の初めまで、相良藩領内では一向宗の信仰は禁止されており、このコーナーでは山江村での一向宗禁制に関する文書・史料等を展示し、解説パネルにて紹介をしています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20人以上～

(2) 団体利用の内容

その時に開催している企画展および常設展示の解説

(3) 料金について

- ・観覧料金 一般 200円 高校生以下 無料
- ・団体料金 (20人以上) 一般 150円
- ・減免措置 なし

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話にて問合せを行っていただき、担当者と打ち合わせをお願いします。その後、申請書を記入して提出してください。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 行っていません

### 4 その他

## 33 山鹿市立博物館

〒861-0541 山鹿市鍋田 2085

Tel 0968-43-1145 Fax 0968-43-1143

URL <http://www.city.yamaga.kumamoto.jp/www/contents/1264127825069/>

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

### 1 館の特色

県内で唯一、装飾古墳（国指定史跡 チブサン古墳）内部の通常見学が可能です。また、平成29年9月に国重要文化財に指定された「方保田東原遺跡（国指定史跡）」の出土品を展示しています。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 15人以上

(2) 団体利用の内容

通常見学と同じです。希望があれば、職員もしくはボランティアスタッフによる館内及びチブサン古墳・オブサン古墳の現地解説をいたします。

(3) 料金について

・観覧料金 一般・大学生270円、高校生以下70円  
チブサン古墳見学 一般・大学生100円、高校生以下50円

・団体料金（15名以上）一般・大学生210円、高校生以下50円  
チブサン古墳見学 一般・大学生60円、高校生以下50円

・減免措置 あり \*山鹿市内の小中学生は無料

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話による問い合わせ及び申込みのうえ、当日の予定表・行程表を館に提出して下さい（約2週間前までに）。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業 行っていません。

### 4 その他

## 34 湯前まんが美術館

〒868-0621 球磨郡湯前町 1834-1  
Tel 0966-43-2050 Fax 0966-43-3373  
URL <https://yunomae-manga.com/>

開館時間 9:30~17:00

休館日 年末年始（12月28日~1月3日）、展示替えに伴う臨時休館あり

### 1 館の特色

湯前町出身の風刺漫画家 那須良輔の作品約 7,000 点を所蔵しています。那須良輔の残した政治漫画や水彩画、似顔絵などを通して、現代社会を読み解く術や郷土を愛する心を養います。また、毎年「那須良輔風刺漫画大賞」を募集し、多くの小中学生の応募をいただいています。まんが文化を黎明期から最新流行まで取り扱う数少ない美術館です。

### 2 団体利用について

(1) 団体利用の利用人数 20名以上から団体料金が適用されます。

(2) 団体利用の内容

その時に開催されている企画展示の解説。  
那須良輔やまんがの歴史についての話など。

(3) 料金について

- ・観覧料金 一般・大学生・高校生 300円 小学生・中学生 100円  
未就学児 無料
- ・団体料金 一般・大学生・高校生 210円 小学生・中学生 70円
- ・減免措置 あり

(4) 団体利用の申請方法

事前に電話で問い合わせ、担当者と打ち合わせ。

### 3 出前授業について

(1) 出前授業の内容

那須良輔の生涯や作品について。まんが文化について。

(2) 料金について

- ・講師謝金 不要
- ・旅費 要相談

(3) 申請方法

事前に電話で問い合わせ、日程・内容を打ち合わせ後、依頼文を提出。